**５ 学納金管理システム仕様明細**

**Ⅰ．学納金管理システム**

**１．在学生管理**

（１）学務システムで登録した学生情報を利用し、学費に関連する学生情報が反映されること。

（２）学生毎に納付金の免除額を設定できること。また、学生の免除情報の一覧が出力できること。

（３）学生毎に納付金の分割納付設定ができること。また、学生の分割納付情報の一覧が出力できること。

　　　分割設定については振込期日と振込金額が設定できること。

（４）学生の送付状の送付先について、一括および随時で登録可能であること。

（５）通常学生、留学生など異なる納入金額の種類をパターン化して管理できる機能を有し、所属、入学年度で納入金額パターンを一括で設定できること。また、学生個別ごとにも設定できること。

（６）奨学金などによる授業料補助などを種類別に補助パターンとしてパターン化して管理できる機能を有し、所属、入学年度で補助パターンを一括で設定できること。また、学生個別ごとにも設定できること。

　　　また、補助金額を納付台帳などの金額に含む／含まないを作表時に指定できること。

（７）上記でセットされた納入予定金額を学生個別に修正する機能を有すること。

（８）在学生の納入状況検索機能があり、学務システムの「Ⅰ．学務システム基本的機能要件」の13で示された検索機能を有すること。詳細については以下に示す。

* 1. 検索条件項目は次の項目を網羅すること

学籍番号（先頭一致、全一致、部分一致）、学生氏名（先頭一致、全一致、部分一致）、性別、入学年度、所属、学年、学生区分、クラス、出席番号、納付パターン、納入有無、自由設定項目。

* 1. 検索結果一覧から対象学生に対する次の情報を表示（または印刷）できること。

学生台帳（納入状況台帳）。

* 1. 検索結果一覧から対象学生に対する次の情報管理処理に遷移できること。

　　学生情報入力、納入状況入力。

* 1. 検索結果一覧に表示する情報項目は任意に選択・指定できること。

　　任意に選択・指定したパターンは複数指定でき、登録・保存できること。

* 1. 検索結果データ（検索結果一覧に表示された内容）をCSVに出力できること。
  2. 検索結果データ（検索結果一覧に表示された内容）を直接Excelに連携できること。

（９）学生区分、所属、入学年度の範囲指定で振込依頼書を出力できること。また、学生個別指定での出力も行えること。  
また、次年度の振込依頼書を年度更新処理前に作成できる機能を有すること。

（10）学生区分、所属、入学年度の範囲指定で振込依頼書を出力できること。また、学生個別指定での出力も行えること。

（11）卒業年次以外の学生の予定納付金額を翌年度用に複写する機能を有すること。

（12）振込依頼書の送付先を学生毎に学生／保証人／保護者いずれか選択できること。

（13）在学生に関する下記帳票を出力できる機能を有すること。

1. 学費諸会費集計表
2. 学費諸会費納入状況集計表
3. 銀行別入金状況明細表
4. 銀行別学生納付金集計表
5. 学費および諸会費納入台帳
6. 学費および諸会費未納者一覧
7. 学費および諸会費過納者一覧
8. 銀行別日報
9. 銀行別日計表

**２．新入生管理**

（１）入試情報システムで登録した合格者情報を利用し、学費に関連する合格者情報が反映されること。

（２）学生毎に納付金の免除額を設定できること。また、学生の免除情報の一覧が出力できること。

（３）学生毎に納付金の分割納付設定ができること。また、学生の分割納付情報の一覧が出力できること。

（４）学生の送付状の送付先について、一括および随時で登録可能であること。

（５）通常学生、留学生など異なる納入金額の種類をパターン化して管理できる機能を有し、所属、入学年度で納入金額パターンを一括で設定できること。また、学生個別ごとにも設定できること。

（６）奨学金などによる授業料補助などを種類別に補助パターンとしてパターン化して管理できる機能を有し、所属、入学年度で補助パターンを一括で設定できること。また、学生個別ごとにも設定できること。

　　　また、補助金額を納付台帳などの金額に含む／含まないを作表時に指定できること。

（７）上記でセットされた納入予定金額を学生個別に修正する機能を有すること。

（８）新入生の納入状況検索機能があり、学務システムの「Ⅰ．学務システム基本的機能要件」の13で示された検索機能を有すること。詳細については以下に示す。

1. 検索条件項目は次の項目を網羅すること

受験番号（先頭一致、全一致、部分一致）、（先頭一致、全一致、部分一致）、性別、入学年度、所属、学年、学生区分、クラス、出席番号、入試種別、入学金入金区分、入学金以外入金区分、入学辞退区分、自由設定項目。

1. 検索結果一覧から対象学生に対する次の情報を表示（または印刷）できること。

学生台帳（納入状況台帳）。

1. 検索結果一覧から対象学生に対する次の情報管理処理に遷移できること。

学生情報入力、納入状況入力。

1. 検索結果一覧に表示する情報項目は任意に選択・指定できること。

任意に選択・指定したパターンは複数指定でき、登録・保存できること。

1. 検索結果データ（検索結果一覧に表示された内容）をCSVに出力できること。
2. 検索結果データ（検索結果一覧に表示された内容）を直接Excelに連携できること。

（９）学生区分、所属、入学年度の範囲指定で振込依頼書を出力できること。また、学生個別指定での出力も行えること。  
また、次年度の振込依頼書を年度更新処理前に作成できる機能を有すること。

（10）学生区分、所属の範囲指定で振込依頼書を出力できること。また、学生個別指定での出力も行えること。

（11）入学辞退を管理できる機能を有していること。また、辞退者に対しての返金処理機能を有すること。

（12）合格者データの取り込み時に入試種別、合格所属によって学費パターンを自動セットできること。

（13）入学手続状況が入試システムと連動できること。

（14）新入生に関する下記帳票を出力できる機能を有すること。

1. 新入生未納者名簿
2. 辞退者返金一覧
3. 学費諸会費集計表
4. 入学金のみ支払者一覧
5. 学費および諸会費納入台帳
6. 銀行別入金状況明細表
7. 銀行別学生納付金集計表

**３．入金管理**

（１）ファームバンキングシステムより取得した入出金取引明細データを一括で取込む事ができ、以下機能を有すること。

1. 再実行が可能であること。
2. 取込んだ入出金データに対してエラーチェック及び、修正ができる機能を有すること。
3. 取込んだ入出金データを振り込み種別、費目別に振分けて当日分入金データを作成できる機能を有すること。また、学生個別に画面から直接入力する機能を有すること。

また、Excel等で作成された入出金データをCSV形式で一括取込ができること。

1. 分割納入などで徴収金額が学費パターンと違う場合、振込金額を自動振り分けが可能であること。

この場合、振り分けする費目の順番が設定可能であること。

1. 年度更新前に当年度振込と翌年度振込を同時に入金処理が行えること。

（２）ファームバンキングシステムによる自動引落しデータを作成することができ、以下の機能を有すること。

1. 本学の主要取引金融機関である八十二銀行及び八十二システム開発が提供するワイドネットサービスに対応した形式での出力が可能であること。
2. 自動引落しデータの作成時に、学籍番号、引落口座情報、引落金額を確認できるExcel等で作成されたデータを同時作成できること。ただし、帳票として別途表示、又は出力できることをもって、当該要件の充足に替えることができる。

（３）窓口入金（本学の窓口への直接持ち込み）にも対応できる機能を有すること。

（４）奨学金返還データをCSV形式で作成できる機能を有すること。

（５）督促状を出力できる機能を有していること。また、督促状の文言を自由に設定できる機能を有すること。

（６）入金に関する下記日報を出力できる機能を有すること。

1. 銀行別日報（新入生、在学生）
2. 当日処理分入金データ一覧

**４．その他入金管理**

（１）入学検定料の入金処理が可能であること。

（２）アルバム代など、各種入金処理が可能であること。その際、徴収金額を種類毎に任意指定できること。

（３）その入金に関する下記帳票を出力できる機能を有すること。

1. 入学検定料一覧
2. 入学検定料集計表
3. その他入金一覧
4. その他入金集計表